

# 令和2年度事業報告書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

公益社団法人 医療系大学間共用試験実施評価機構

## [基本方針]

公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構の役割と使命は、医学・歯学等の医療系会員大学において、態度・技能・知識について評価試験を実施し、医療人としての適性と能力を全国的に一定水準に確保することにある。

このために、医学・歯学等の専門領域ごとに会員大学間で共通の評価試験を実施するとともに、評価基準と成績の向上を目指すことにより、広く医療関係者と一般社会の理解を得ながら、優れた医療人の育成に貢献しようとするものである。

この基本方針を達成するため、下記事業を実施した。

## [主な事業]

### 1. 共用試験CBT関連事業

(1) 令和元年度までに新たに追加、蓄積されたプール問題を用いて、ランダム出題方式により試験を実施した。実施にあたっては、十分な事前説明を行い、本法人から委嘱された監督者を派遣し、適正な試験の実施を確認した。

(2) 受験学生の試験成績を返却するとともに、全体成績及び分析結果を公表した。試験問題と試験成績は本法人において厳重に管理し、詳細な統計分析を行った。

(3) プール問題の蓄積と入替えのために会員大学に新規問題作成を依頼するとともに、本法人においても新規問題の作成を行った。作成・提出された新規問題を本法人から委嘱された委員でブラッシュアップ作業を行った。

また、試験終了後に各試験問題を評価し、優れた問題の継続的な蓄積を行った。

### 2. 共用試験OSCE関連事業

(1) 評価項目・評価表・評価基準等の標準化及び改善を進めた。試験の実施にあたっては、本法人から委嘱された監督者及び外部評価者を派遣し、適正な実施を確認するとともに実施体制の改善を指導した。

また、本法人においては、実施日程の調整等、実施に関する会員間の協力を支援した。

(2) 試験実施後提出された試験成績をもとに全体の成績と統計処理結果を公表した。

### 3. 診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験関連事業

(1) 評価項目・評価表・評価基準等の標準化及び改善を進めた。試験の実施にあつ

ては、本法人から委嘱された監督者及び外部評価者を派遣し、適正な実施を確認するとともに実施体制の改善を指導した。

また、本法人においては、実施日程の調整等、実施に関する会員間の協力を支援した。

(2) 試験実施後提出された試験成績をもとに全体の成績と統計処理結果を公表した。

#### 4. 調査研究・開発事業

##### (1) 調査研究事業

① 医学・歯学教育モデル・コア・カリキュラムの到達目標と共用試験内容の整合性について検討した。

また、モデル・コア・カリキュラムの改訂に伴うCBT、OSCE及び診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験の対応について検討した。

② CBT試験問題の形式と内容、OSCE及び診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験の課題と評価方法等の改善のための調査・研究を行った。

##### (2) 開発事業

① CBT、OSCE及び診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験関連プログラム、ソフトウェアの継続的な改善・開発を実施した。

② CBT実施用サーバー及び端末等の状況に応じて、必要なソフトウェアの継続的な開発を実施した。

③ 将来にわたって共用試験を安全かつ簡便に実施し、成績の管理・返却を迅速に行うための電子化システム開発のための調査研究を行った。

#### 5. 研修・出版・広報活動事業

##### (1) 研修事業

① CBTを安定的に実施していくためには、常時3～4万題の良質な試験問題のプールとその継続的な入替えが必要である。このために、教員の問題作成能力向上を目指して会員大学で開催される問題作成講習会等を引き続き支援した。

② CBT、OSCE、診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験の標準的な評価を行うためには、一定水準の監督者、外部評価者、模擬患者の養成及び認定が不可欠である。このために、外部評価者講習会等を開催した。

③ 共用試験の円滑な実施のための教職員を対象とした説明会等を継続的に開催した。

##### (2) 出版・広報活動事業

① 共用試験の導入に至った経緯、意義、経過等を含めた、「共用試験」案内冊子の改訂版及びパンフレット等を発行し、受験対象学生、教職員、医療関連機関、一般社会等へ広く配布した。

また、案内冊子には、学生の学習の参考とするためにCBT例題集、OSCE学習・

受験ガイド及び学生配付資料等を併せて掲載した。

- ② インターネット・ホームページURL <http://www.cato.umin.jp>を通じて、法人としての研究資料収集や事業活動の情報公開・提供の促進を行い、会員大学との情報連絡網を構築した。

## 6. 法人組織・活動の基盤強化を図る事業展開

前年度に引き続き、法人としての組織・活動の基盤強化を図るために、理事会を核とした活動を推進した。そのために理事会の下部機関として次の委員会を設け、基盤強化を図った。

- (1) 将来計画企画調整委員会
- (2) 共用試験実施委員会
- (3) 共用試験事後評価解析委員会
- (4) 試験信頼性向上検討委員会
- (5) 共用試験制度・システム開発委員会
- (6) 共用試験広報・推進委員会

令和 2年度 公益社団法人 医療系大学間共用試験実施評価機構会議録

年 月 日	会 議 等	議 事
令和 2. 5. 20 (水)	定例理事会 (機構会議室)	議題 ① 理事候補者 (案) について ② 平成31年度事業報告 (案) について ③ 平成31年度収支決算 (案) について ④ 第7回定時総会審議事項等について
2. 6. 17 (水)	定時総会 (機構会議室)	議題 ① 理事20名の選任について ② 平成31年度収支決算 (案) について
2. 6. 17 (水)	臨時理事会 (機構会議室)	議題 ① 理事長及び副理事長の選定について
2. 11. 11(水)	定例理事会 (機構会議室)	議題 ① 機構職員給与規程について
3. 3. 2 (火)	定例理事会 (機構会議室)	議題 ① 機構研究倫理規程 (案) の制定について ② 機構職員給与規程の一部改正 (案) について ③ 令和2年度補正予算 (案) について ④ 令和3年度事業計画 (案) について ⑤ 令和3年度収支予算 (案) について ⑥ 第8回臨時総会審議事項等について
3. 3. 19 (金)	臨時総会 (機構会議室)	議題 ① 令和2年度補正予算 (案) について ② 令和3年度事業計画 (案) について ③ 令和3年度収支予算 (案) について

## 令和 2年度事業報告附属明細書

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条に規定する事項は、  
特にない。

公益社団法人  
医療系大学間共用試験実施評価機構